

畑地性カラーの据え置き栽培

福島県農業試験場冷害試験地
平成13年度福島県農業試験場試験成績概要

1 部門名

花き—カラー—作型・栽培型
分類コード 05—06—18000000

2 担当者

新妻和敏・矢島豊

3 要旨

畑地性カラーは積雪の見られない地域において、据え置き栽培の事例があることから、積雪地域での据え置き栽培の検討を行った。

- (1) 積雪期間中の地温は、ハウス内では日照の有無により変動が大きかったが、露地ではほぼ一定で推移した。
- (2) 「ブラックアイドビューティー」はハウス内で越冬させた場合、球根の腐敗が見られず、露地では約40%の球根が腐敗していた。「ブラックマジック」は、ハウスでは約30%、露地では約40%の球根が腐敗しており、特に、露地では、そのうち約10%の球根が著しく腐敗していた。
- (3) 出芽期はハウス内で越冬させた場合は4月上旬～中旬、露地では5月中旬～下旬となった。欠株は、0～10%であり、球根の腐敗程度と同じ傾向を示した。
- (4) 切花始期はハウス越冬させた場合は6月中旬、露地では6月下旬となり、露地の「ブラックマジック」を除いて、切花長は90cm以上、切花本数は1本／株以上であった。

4 その他の資料等

なし